



このたび「さすけねえ新聞」は第 50 号を発行するに至りました。これも偏に当センターを支えていただいている賛助会員の皆様、介護職員の皆様、介護関係機関・団体の皆様のおかげと、心より御礼を申し上げます。

東日本大震災の翌年、介護事業所様や施設で働く職員の皆様を「元気にしたい、もっと応援したい」という思いでスタートした“さすけねえ新聞”。これからも皆様を応援する情報の発信に努めてまいります。

令和 6 年 1 月 1 日に発生した能登半島地震で被災されたすべての皆様、長期の避難所生活をされる皆様に、心よりお見舞い申し上げます。そして一日も早い復興へ、福島からエールを贈らせていただきます。
(福島支部職員一同)

令和5年度 介護労働講習の修了式



11 月 22 日(水)、介護労働講習の修了式を執り行いました。
6 月 15 日の開講から 6 ヶ月にわたる講習をやり遂げた受講者 28 名がこの日を迎え、笑顔と熱い思いを胸に介護職へのスタートを切りました。
(同日、47 支部で修了式が行われ、全国では約 1,400 名が卒業しました)



3 月 11 日から募集開始！ 令和 6 年度「介護労働講習(実務者研修を含む)」

雇用保険受給者を対象に実施されている、「介護労働講習」の令和6年度日程が下記の通り決定しました。国家資格の介護福祉士を目指す上で要件となる実務者研修を修了できるカリキュラムで、介護未経験の方でも一からしっかり学べる内容となっています。

興味のある方、お知り合いの方に、ぜひ本講習の受講をご紹介します。

【講習期間】 6 月 18 日～11 月 25 日(105 日間)

【講習会場】 パセナカ・Misse(福島市置賜町 8-8)、他

【募集期間】 3 月 11 日(月)～5 月 15 日(水)まで

【お申込先】 管轄のハローワーク訓練担当窓口

受講料
無料

◎田村市「介護職員初任者研修」

田村市では、介護を必要とするすべての高齢者が十分な介護サービスを受けることが出来るように、介護の正しい知識と実践を習得した介護職を養成するために初任者研修を毎年開催しています。

令和 5 年度の研修は、12 月 15 日にスタート。外国人の介護職員 2 名を含む 13 名の方が、2 月 27 日に修了式を迎えます。



◎郡山市セミナー(全 5 回)終了

2 月 7 日(水)、郡山市主催による介護職員向けのテーマ別セミナー(全 5 回)が終了しました。
お申込み多数のため途中から受講定員を増やすほど好評で、コロナ禍により対面研修の機会が少なかったこともあってか、積極的に意見交換をされていました。



令和5年度 福島県委託事業 「介護職員処遇改善加算等取得促進支援事業」の報告



■本事業の目的

介護職員処遇改善加算の新規取得や、より上位区分の加算取得、介護職員等特定処遇改善加算の取得に必要な要件整備のために、専門的知識を有する社会保険労務士等を介護サービス事業所または運営法人へ派遣して、要件整備のための助言・指導を行うことで、加算の取得を促進することを目的に実施しています。

■本事業の結果(事業を利用した事業所の取得および申請状況)

	支援事業所	開始時の取得状況		支援後の取得状況	
		改善加算	特定加算	改善加算	特定加算
県北地区 相双地区	4 事業所	区分Ⅰ	区分Ⅱ	—	見送り
		区分Ⅰ	なし	—	区分Ⅱ取得
		区分Ⅰ	なし	—	区分Ⅱ取得
		なし	なし	区分Ⅰ申請	区分Ⅰ申請
県中地区 県南地区	3 事業所	区分Ⅲ	区分Ⅱ	区分Ⅱ申請	—
		区分Ⅲ	なし	区分Ⅱ申請	区分Ⅱ申請
		なし	なし	区分Ⅰ申請	区分Ⅱ申請
いわき地区	2 事業所	区分Ⅲ	なし	見送り	見送り
		区分Ⅰ	なし	—	区分Ⅱ申請

◎福島市「介護助手のお仕事セミナー&お仕事見学会」開催

福島市の主催により、12 月 5 日(水)「介護助手のお仕事セミナー」、12 月 15 日(金)に「介護助手のお仕事見学会」を実施しました。介護職員が専門的な業務に携わる密度を高め利用者と余裕をもって接することができるよう、お元気な高齢者(アクティブシニア)をはじめとする方に補助的な業務をお手伝いいただく「介護助手」について理解いただくために開催したものです。当日は定員を超える 21 名が参加、活発にご質問をいただきました。



お仕事セミナー
(福島市 AOU アウゼ)



お仕事見学会
(特別養護老人ホーム
いずみの郷様)

※第 2 回セミナーを 2 月 29 日(木)、第 2 回見学会(特別養護老人ホーム信夫の里様)を 3 月 6 日(水)に実施します。

介護労働安定センター賛助会加入のご案内

当センターは、介護事業所様や働く職員の方々の応援団であるとともに、これから介護のお仕事を目指す方への支援を行っております。
賛助会に加入いただくと、限定メルマガの配信や当センター主催のセミナーが会員価格で受講できるなど、賛助会員様ならではのメリットがあります！！

是非この機会に、賛助会員になりませんか♪

詳しくは当センターまでお気軽にお問い合わせください。



“さすけねえ新聞”裏面では、
賛助会員様ご紹介コーナーを特集しております！

※ここに掲載している写真・氏名等の個人情報は、予め本人のご承諾を得ています。



公益財団法人 介護労働安定センター福島支部
〒960-8041 福島市大町 7-23 朝日生命福島大町ビル 7 階
TEL:024-523-1871 FAX:024-523-1876

さすけねえ新聞について

さすけねえ新聞は、東日本大震災の翌年、介護事業所様や施設で働く職員の皆様を「もっと応援したい」という思いで発刊した、福島支部独自の機関紙です。

※福島支部ホームページのお問合せフォームで
さすけねえ新聞へのご意見・ご要望をお聞かせください。

さすけねえ新聞 第51号の発行は
令和6年7月1日の予定です♪

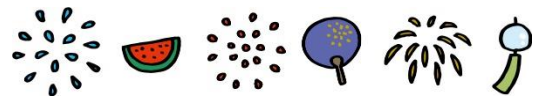


福島支部 QR コード



介護労働安定センター福島支部

検索



福島県の取り組み紹介

★ 福島県の介護の職場で「キラリ」輝いている職員の方を紹介します ★



いつも笑顔で心掛けているという佐藤さん

◆ 「キラリふくしま介護賞」について

福島県では、介護の職場で「キラリ」輝いている介護職員を表彰する「キラリふくしま介護賞」を実施しています。

今回は福島市にある「社会福祉法人 雄峰福祉会 デイサービスセンター 信夫の里」で勤務されている第4回キラリふくしま介護賞受賞者の佐藤美香さんにお話を伺いました。

Q 介護職員になられたきっかけを教えてください。

小さい頃、母が祖母の介護をしているのを近くで見っていました。母から、自分も介護される側になった時、どのように迎えたらいいかとも勉強になるよ、と教えられたことがきっかけです。

Q 介護職になりたての頃のエピソードを教えてください。

入浴を拒否されている利用者様がいて、どうすることもできなかったことがありました。先輩に代わっていただいたら、ちょっとした一言で利用者様がスムーズに入浴されたのを目の当たりにして感動しました。

私も今では拒否する利用者様を上手に誘導できるようになりました。ちょっとした一言で、利用者様の機嫌を損なうことなく、誘導ができた時の達成感、ぜひ一度味わっていただきたいです。

Q 介護職の魅力を教えてください。

「今日はあなたに会えたから嬉しいわ。」などと言ってくれただけで、私も嬉しくなります。常日頃、利用者様から「ありがとう」と感謝の言葉をかけていただけるのも嬉しいですね。キラリふくしま介護賞の受賞が決まったとき、利用者様に褒めていただけたのも嬉しかったです。



第4回キラリふくしま介護賞授賞式での佐藤さん

★施設長の黒島さんにも佐藤さんについてお伺いしました。

佐藤さんは、とても明るく、その人柄から利用者様に好かれています。人によっては嫌だなと思うようなことも笑いに変えてしまうくらい前向きな方です。



佐藤さん(左)と施設長の黒島さん(右)

デイサービスは、利用者様に「また来たい」と思ってもらえるようであればなりません。それには介助をするだけでなく、傾聴の技術が必要になります。傾聴をすることで、利用者様は、人生観や子供の頃の話など、時にはご家族も知らないような話を、してくださることもあるんですよ。佐藤さんは、その技術を持っている人なんです。

Q 介護職に興味のある方へメッセージをお願いします。

大変というイメージがあると思いますが、それ以上に勉強になる仕事です。頑張らなくていいので、やれる範囲で、皆で力を合わせてやっていきましょう！

撮影・取材協力：社会福祉法人 雄峰福祉会 デイサービスセンター 信夫の里

令和6年度も「キラリふくしま介護賞」を実施します。

「キラリ」輝く介護職員の応募をお待ちしております。ぜひご応募ください！

応募のお問い合わせは、第5回キラリふくしま介護賞事務局（株式会社山川印刷所内、TEL:070-4680-5604）まで。

福島県では、他にも福祉・介護人材支援事業を実施しています。

【問い合わせ先】

福島県 保健福祉部 社会福祉課
〒960-8670 福島市杉妻町2番16号
TEL: 024-521-7322



令和6年度介護労働講習（実務者研修を含む）スタート！

6月18日、パセナカ・Misse（福島市）において、令和6年度介護労働講習の開講式を執り行いました。本講習は介護分野に就職を希望する雇用保険受給資格者の方を対象に、介護現場で必要となる実践的知識及び技能を105日間かけて習得いただくもので、指定法人である介護労働安定センターが毎年実施しています。（今年度の全国の受講申し込みは昨年度を上回る1,500名超え）

当日はあいにくの空模様でしたが、各ハローワーク所長の受講指示を受けた36名の受講者は、やや緊張した面持ちながらこれからの学びに期待の胸を膨らませ式に臨みました。会場入り口では「キラリふくしま介護賞」を受賞された先輩介護職の写真パネルに迎えられ、また式にご臨席いただいた福島職業安定所の井関所長から暖かいエールも頂戴して、介護の仕事への就業意欲を高めてもらうことができました。

尚、本講習の修了は11月25日の予定です。



開講式の様子（パセナカ・Misse 1F 地域交流スペース）



開講式を彩った受賞者の写真パネル

令和6年度「医療的ケア教員講習会」を開催しました

6月5日と6月12日に、令和6年度の「医療的ケア教員講習会」を開催しました。例年、受講者定員を上回るお申込みをいただいていることから、今年度は定員数を増やして2会場（郡山・福島）での実施としました。（それでもお受けできなかった皆さま、申し訳ございませんでした）

今回の教員講習を修了された48名の皆さんは、喀痰吸引等研修における実地研修の指導者など、今後は後進の指導にあたることができます。

介護職の皆さんのキャリアアップのために、これからますますのご活躍をお祈りいたします。



郡山会場の受講風景



福島会場の受講風景

介護労働安定センター賛助会加入のご案内



当センターは、介護事業所様や働く職員の方々の応援団であるとともに、これから介護のお仕事を目指される方への支援を行っております。賛助会に入会いただくと、交流会での情報交換や当センター主催のセミナーが会員価格で受講できるなど、賛助会員様ならではのメリットがあります！

是非この機会に、賛助会員になりませんか♪

詳しくは当センターまでお気軽にお問い合わせください。



“さすけねえ新聞”裏面では、賛助会員様ご紹介コーナーを特集しております！

さすけねえ新聞について

さすけねえ新聞は、東日本大震災の翌年、介護事業所様や施設で働く職員の皆様を「もっと応援したい」という思いで発刊した福島支部独自の機関紙です。

※福島支部ホームページのお問合せフォームでさすけねえ新聞へのご意見・ご要望をお聞かせください。（もちろん電話・FAXでもOKです）

さすけねえ新聞 第52号の発行は令和6年11月1日の予定です♪



福島支部ホームページ



介護労働安定センター福島支部

検索



公益財団法人 介護労働安定センター福島支部
〒960-8041 福島市大町7-23 朝日生命福島大町ビル7階
TEL:024-523-1871 FAX:024-523-1876

※ここに掲載している写真・氏名等の個人情報は、予め本人のご承諾を得ています。



11月11日は
介護の日

介護についての知識などを深め、介護スタッフ、介護サービス利用者及び介護をされているご家族を支援する観点から、**11月11日は「介護の日」と定められています。**
(公財)介護労働安定センターでは、相談支援・講習開催等の取り組みを行っています。

期間中のイベント

- ★11/14 第28回介護労働シンポジウム (センター主催)
- ★11/13 福祉関係就職説明会 (ハローワーク福島主催)
- ★11/19 福祉のしごと相談会 (ハローワーク郡山主催)

★介護労働に係る相談窓口 **無料**
『介護ウインド』開設 (11/5～11/29)

※雇用管理改善相談
※介護労働者の確保や定着促進のための方策
※介護労働者の研修・能力開発・キャリア形成
※介護労働者の健康管理・メンタルヘルス相談
※個別労働紛争についてのご相談は除きます。

短期専門講習 (有料)

- ★11/7 介護現場における緊急時の対応
- ★11/12 虐待防止と身体拘束防止

働きやすい 働きがいのある職場づくりに貢献します

公益財団法人 介護労働安定センター 福島支部
〒960-8041 福島県福島市大町7-23 朝日生命福島大町ビル7階
TEL 024(523)1871 FAX 024(523)1876

福島支部のホームページ

介護事業者の皆さん、お気軽にご相談してみませんか？

「介護の日」とは

高齢者や障がい者等に対する介護に関し、国民への啓発を重点的に実施するための日として、平成 20 年（2008 年）に厚生労働省により 11 月 11 日を「介護の日」とすることが定められました。

「介護の日」11・12 月の各種イベント

- 11/1 ◆セミナー「フォロワーシップによる組織力向上」
- 11/7 ◆セミナー「介護現場における緊急時の対応」
- 11/5～ ◆無料相談窓口「介護ウインド」開設
- 11/11 ◆**介護の日**
- 11/12 ◆セミナー「虐待防止と身体拘束防止」
- 11/13 ◆「福祉関係就職面接会」開催 (ハローワーク福島)
- 11/14 ◆「介護労働シンポジウム」開催
- 11/19 ◆「福祉のしごと相談会」開催 (ハローワーク郡山)
- 11/25 ◆令和 6 年度「介護労働講習」修了式
- 12/6 ◆セミナー「認知症の“いま”を学ぶ」
- 12/3～ ◆「福祉の職場合同就職説明会」(県社会福祉協議会)
- 12/3 郡山開催 (ビッグパレットふくしま)
- 12/13 会津開催 (アピオスペース)
- 12/18 福島開催 (S-PAL 福島)
- 12/20 いわき開催 (いわき産業創造館 LATOV)

令和 6 年度「福島県介護労働懇談会」を開催

「介護の日」に先立ち、10月 21 日（月）福島テルサにおいて、令和 6 年度福島県介護労働懇談会を開催しました。

介護労働懇談会は、介護分野の人材確保及び定着を図るため、相互の施策の理解促進、情報交換、地域の実情に応じた役割や分担の検討等を行うことを目的に、介護労働関係機関等により毎年開催している会議です。当日は、福島労働局や福島県、福島市などの行政機関をはじめ、オブザーバー 4 名を加えた 18 名が出席しました。

ふくしま医療機器産業推進機構の土田様から、7 月に開設された生産性向上のワンストップ型相談窓口の取り組み紹介、福島県老人福祉施設協議会様から外国人介護人材サポートセンターの取り組みの紹介など、介護人材の確保・定着に向け相互理解を深めました。



ふくしま介護生産性向上支援センター

7月16日相談窓口OPEN

相談窓口

展示体験

研修会

試用貸出

（前掲せぬ）ふくしま介護生産性向上支援センター

TEL: 024-523-1871 (受付 午前9時～午後5時)

福島県老人福祉施設協議会

TEL: 024-523-1871 (受付 午前9時～午後5時)

ふくしま介護生産性向上支援センター

福島県 外国人介護人材サポートセンター

外国人介護人材サポートセンター

開設しました！

外国人介護人材サポートセンター

TEL: 024-523-1871 (受付 午前9時～午後5時)

福島県老人福祉施設協議会

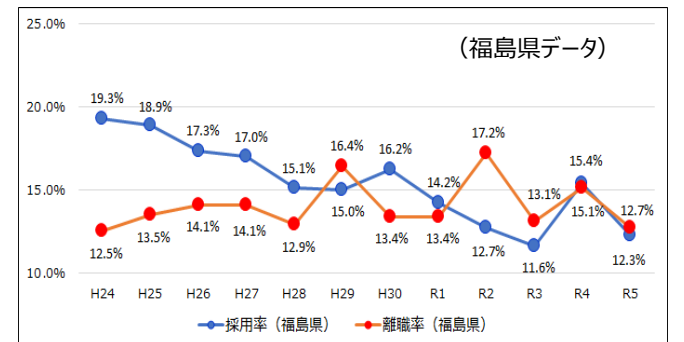
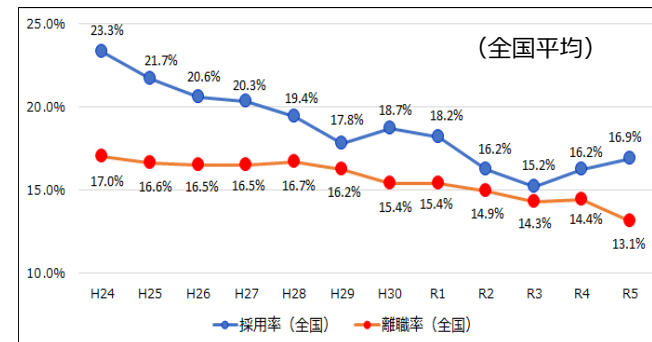
TEL: 024-523-1871 (受付 午前9時～午後5時)

外国人介護人材サポートセンター

令和 5 年度介護労働実態調査結果について

介護労働実態調査は、(公財)介護労働安定センターが毎年実施する、介護分野の雇用労働に関する基礎調査です。今回、全国の調査結果と福島県の調査結果を、過去データを含む推移グラフにしてまとめ比較した【福島版】をホームページで公開しました。(福島支部のホームページをぜひご覧ください)

その一部をご紹介します。【全国版】では「介護職員と訪問介護員の採用率は令和 3 年度を底に 2 年連続で増加している。また離職率は減少の傾向が続いている」と好転しているコメントが付記されていますが、以下の通り福島県においては厳しい状況が続いていることが分かります。



◎南相馬市「介護職員初任者研修」開催

今年から介護労働安定センター福島支部で南相馬市の初任者研修を担当することになり、土曜・日曜の 2 コース（各 15 名定員）を、特別養護老人ホーム万葉園様の場所をお借りして実施しています。

土曜コースは 8 月 3 日、日曜コースは 10 月 6 日に開講しました。すでに介護事業所で働いている方、他の分野で仕事をしている方、学生の方など、皆さん熱心に取り組んでいます。土曜コースは 11 月 9 日が修了式です。



◎福島市「介護助手セミナー」開催

9 月 27 日、第 1 回「介護助手セミナー&相談会」を実施しました。お元気な高齢者(アクティブシニア)の方を対象に、介護現場で補助的な業務をお手伝いいただく介護助手の仕事をご理解いただくため、福島市が昨年に引き続き開催したものです。

昨年を上回る 41 名もの方にご参加いただき、セミナーに続き実施した相談会では、希望する働き方の対応や各種手当など、活発にご質問されていました。



相談会の様子 (AOZ アオウゼ)

介護労働安定センター賛助会加入のご案内

当センターは、介護事業所様や働く職員の方々の応援団であるとともに、これから介護のお仕事を目指される方への支援を行っております。賛助会に入会いただくと、交流会での情報交換や当センター主催のセミナーが会員価格で受講できるなど、賛助会員様ならではのメリットがあります！

是非この機会に、賛助会員になりませんか♪

詳しくは当センターまでお気軽にお問い合わせください。



“さすけねえ新聞”裏面では、賛助会員様ご紹介コーナーを特集しております！

さすけねえ新聞について

さすけねえ新聞は、東日本大震災の翌年、介護事業所様や施設で働く職員の皆様を「もっと応援したい」という思いで発行した福島支部独自の機関紙です。

※福島支部ホームページのお問合せフォームでさすけねえ新聞へのご意見・ご要望をお聞かせください。(もちろん電話・FAXでもOKです)

さすけねえ新聞 第 53 号の発行は令和 7 年 3 月 1 日の予定です♪



福島支部ホームページ



介護労働安定センター福島支部

検索

※ここに掲載している写真・氏名等の個人情報は、予め本人のご承諾を得ています。



令和6年度「介護労働講習」修了式

11月25日、介護労働講習の修了式を執行了しました。
約6ヶ月の講習をやり抜いた32名が笑顔と熱い思いを胸に
介護職へ第一歩を踏み出しました。(全国では1,379名が修了)
当日は福島労働局から佐野訓練課長にもご出席いただき、
修了者へお祝いの言葉とエールを頂戴しました。

※1月末時点における受講者の就職状況：96.8%



令和6年度介護労働講習修了者(福島支部開催)

介護労働講習「7つの魅力」

1 介護の総合的な支援機関だからこそ実現できるカリキュラム！

介護労働安定センターは、介護労働講習や研修などの事業だけではなく、介護事業所や介護従事者の方に対して雇用・労働に関する各種支援を総合的に提供しています。そのため、密接な関係にある介護事業所や介護従事者の方より得た介護現場の情報を「学習内容」や「就職支援」に活かすことができます。

2 実務者研修の修了と就職に役立つ現場実習のサポート！

「実務者研修」の修了に加え、「就職支援」や「現場実習」など、就職に役立つカリキュラムが充実しています。実際に介護現場を体験することは、就職先を探すうえで重要であり、実習先を気に入って就職されるケースも多くあります。また、多数の介護事業所とのネットワークを活かして、自宅から近いやすいところなど、ご本人の希望に応じた実習先を調整することが可能です。

3 年齢層「広」！

毎年、男女問わず、20～60代までの幅広い年齢層の方が受講されています。

4 就職率「高」！

令和5年度の福島の就職率は96.4%でした。

5 信頼度「高」！

当センターは、厚生労働省より介護雇用管理改善法に基づく指定を受けた公益法人です。

6 就職後も「修了生ネットワーク」で継続した支援！

介護労働講習は全国の各都道府県で実施し、今年で「12年目」となり、約15,000名以上の心強い先輩たちが介護の現場で待っています。また、修了後も、雇用管理や能力開発など、当センターの事業を通じて関係は継続します。介護労働安定センターは、未来にわたって修了生を支えます。

7 多様な経歴や高い専門性を有する経験豊富な講師陣！

・登壇者数：平均40～50名/年
・関 性 等：介護福祉士・社会福祉士・精神保健福祉士・看護師・介護支援専門員・医師・歯科衛生士・理学療法士・作業療法士・管理栄養士・経営者・施設長・人事部長

令和7年度「介護労働講習(実務者研修を含む)」 3月10日から募集開始！

介護労働講習は、雇用保険法施行規則第131条に基づき、雇用保険受給資格者を対象に実施している「職業講習」です。国家資格の介護福祉士を目指す上で要件となる実務者研修を修了できるカリキュラムで、介護未経験の方でも一からしっかり学べる内容となっています。
興味のある方、お知り合いの方に、ぜひ本講習の受講をご紹介します。

【講習期間】 令和7年6月17日～11月25日(105日間)

【講習会場】 パセナカ・Misse(福島市置賜町)、他

【受講定員】 40名

【お申込先】 管轄のハローワーク訓練担当窓口

受講料無料

～急がば学べ～ 「ハロートレーニングパネル展」

1月27～29日、2月6～7日の5日間、
コラボセふくしま1階で、福島労働局主催の「ハロートレーニングパネル展」が開催されました。
当センターからは今年度の「介護労働講習」の講義風景、生活支援技術演習や評価試験の様子などを紹介しました。



(社福)南相馬福祉会 「特定技能実習生初任者研修」全員修了！

11月18日～12月18日、ミャンマーからの特定技能実習生8名を対象とする「介護職員初任者研修」を開催しました。4月に来日して南相馬福祉会の施設で働き始めたばかりの実習生の成長を図るため、法人様の依頼を受けて実施したものです。

難しい日本語・専門用語に苦勞する姿も見られましたが、真剣な表情で演習に取り組み、支援いただいた職場の皆さんへの感謝の心をもって修了式を迎えました。今後のご活躍を期待しています。



令和6年度 福島県委託事業(高齢福祉課) 「介護職員等処遇改善加算取得促進支援事業」の報告



令和6年度介護報酬改定により再編された「介護職員等処遇改善加算(新加算)」について、新規取得や上位区分の加算取得に向け、専門的知識を有する社会保険労務士等の担当支援員が事業所に赴いて支援を実施しました。

地域	支援先	支援法人のサービス区分	支援前の状況	支援後の状況
県北	2法人	認知症対応型 共同生活介護	新加算Ⅲ	新加算Ⅱ R6年度内に上位区分取得済み
		訪問介護	新加算Ⅳ	(新加算Ⅲ) R7年以降に上位区分申請を検討
県中南	3法人 (6事業所)	通所介護	新加算Ⅴ(14)	新加算Ⅳ R7年度計画で新加算Ⅳ申請
		地域密着型 通所介護、 認知症対応型 通所介護	新加算Ⅴ(4)	新加算Ⅱ R7年度計画で上位区分申請予定
		認知症対応型 通所介護、 訪問介護、地域密着型 通所介護	新加算Ⅱ 新加算Ⅲ	新加算Ⅱ R7年度計画で上位区分申請予定 (全サービスで加算区分を統一)
		地域密着型 通所介護	新加算Ⅲ	新加算Ⅲ (新加算Ⅲの要件確認・整備)
会津	3法人 (7事業所)	訪問介護、訪問入浴介護、 地域密着型 通所介護	新加算Ⅴ(14)	新加算Ⅳ R7年度計画で新加算Ⅳ申請
		特定施設入居者生活介護事業所、 通所介護、短期入所生活保護	なし	新加算Ⅳ R7年度計画で新加算Ⅳ申請
相双	2法人	定期巡回随時対応型訪問介護	新加算Ⅴ(6)	新加算Ⅱ R7年度計画で上位区分申請予定
		訪問介護	なし	新加算Ⅱ R6年度内に新規取得済み
いわき	3法人 (4事業所)	訪問介護	新加算Ⅲ	新加算Ⅱ R7年度計画で上位区分申請予定
		地域密着型 通所介護	新加算Ⅲ	新加算Ⅱ R7年度計画で上位区分申請予定
		訪問介護、通所介護	新加算Ⅲ	新加算Ⅱ R7年度計画で上位区分申請予定

令和6年度 福島県委託事業(障がい福祉課) 「処遇改善加算の徹底解説」WEBセミナー報告

12月と1月の各1回、障害福祉サービス事業者を対象とした福祉・介護職員等処遇改善加算(新加算)のWEBセミナーを実施しました。
定員の110法人様にご受講いただき、「制度について概ね理解できた」、「24時間視聴・繰り返し視聴ができるのは良かった」、「具体例を含む説明が欲しかった」、「質問したくてもできない」などのご意見を頂戴しました。
いただいたご意見を参考に、今後もお役に立てるよう取り組んで参ります。

＜福島県委託事業＞ 主催：保健福祉部障がい福祉課

受講無料

障がい福祉サービス事業者向けWEBセミナー

『処遇改善加算の徹底解説』

・解説テキスト付き(介護労働安定センター内蔵)
・高齢福祉サービス事業所に対しては視聴期間になっていますが、制度の構造・考え方は同じです。一部で違いがある点については解説資料も準備いたします。

今年6月に「処遇改善加算」の制度見直しがあり、「福祉・介護職員等処遇改善加算(新加算)」として一本化されました。
今年度中の経過措置として **新加算区分Ⅴ(1)～(34)** が預けられています。令和7年度には **新加算区分Ⅴ以上** の取得が必要になります。
上位区分取得に向けた新加算の制度理解のため、是非ご受講ください。

【受講方法】 WEBによる動画視聴
【配信期間】 期間中は24時間繰り返し視聴可能！
いすれかの配信日をお選びください。
(第1回) 令和6年12月10日10時～12月23日17時まで
(第2回) 令和7年1月10日10時～1月23日17時まで

介護労働安定センター賛助会加入のご案内

当センターは介護事業所様や働く職員の方々の応援団であると共に、これから介護のお仕事を目指される方への支援を行っております。

賛助会にご入会いただくと、限定メルマガの配信や当センター主催のセミナーを会員価格で受講できるなど、賛助会員様ならではのメリットがあります！！

是非この機会に、賛助会員になりませんか♪

詳しくは当センターまでお気軽にお問い合わせください。



“さすけねえ新聞”裏面では、
賛助会員様ご紹介コーナーを特集しております！

※ここに掲載している写真・氏名等の個人情報は、予めご本人の承諾を得ています。



公益財団法人 介護労働安定センター福島支部
〒960-8041 福島市大町7-23 朝日生命福島大町ビル7階
TEL:024-523-1871 FAX:024-523-1876



さすけねえ新聞について

さすけねえ新聞は、東日本大震災の翌年、介護事業所様や施設で働く職員の皆様を「もっと応援したい」という思いで発刊した、福島支部独自の機関紙です。

※福島支部ホームページのお問合せフォームで
さすけねえ新聞へのご意見・ご要望をお聞かせください。

さすけねえ新聞 第54号の発行は
令和7年7月1日の予定です♪



福島支部ホームページ



介護労働安定センター福島支部

検索



令和7年度 福島県の取り組み紹介

～「介護のしごとの魅力を伝える映像発信事業」について～

福島県では、新たな取り組みとして、高校生をメインターゲットに介護の仕事の魅力を伝える映像を制作して、テレビや SNS を通じて幅広く発信する「介護のしごとの魅力を伝える映像発信事業」を実施します。

6月上旬に「社会福祉法人 啓誠福祉会 特別養護老人ホーム さくらの里」(田村市)で初回放送分の撮影が行われましたのでご紹介します。

本事業では、主にテレビ(テレビユー福島=6チャンネル)でのミニ番組と動画投稿サイト「YouTube」で各5回にわたり映像を放送・発信します。

ミニ番組では、フリーアナウンサーの松井(まつい)綾乃さんが県内の施設等で働く職員みなさんにインタビューし、介護職や職員が働く現場の魅力などを深掘りします。

YouTube ではタレントの遠藤栞さんとオリジナルキャラクター「フクシ・マリンちゃん」が若手職員の働きぶりなどを紹介します。



第1回「さくらの里」の回でテレビに出演いただくのは西牧なるみさん、YouTube には若手職員の河合麗羅さんと進藤利治さんが出演します。取材時のインタビューでは皆さん少し緊張した面持ちでしたが、介護の現場で生き生きと働く姿も見ることができました。今回は3人のうち河合さんに、撮影を終えた感想などを伺いました。



カメラの前に立つ河合さん④



撮影に臨む西牧さん④と松井さん



松井さんのカメラに向かってポーズを取る(左から)西牧さん、河合さん、進藤さん

■河合麗羅さんにインタビュー

Q. 撮影を終えていかがでしたか？

A. 特に松井さんからのインタビューのシーンで緊張しました。自由にさせてもらっている服装について、質問していただいたことが印象的でした。きょうのポイントはピンク色の服です。

Q. 番組・動画の視聴者にメッセージをお願いします。

A. 大変なことはたくさんある仕事ですが、楽しいこともたくさんあります。むしろ楽しいことの方が多いかもしれません。(高校生など若い世代の人たちにも)ぜひ介護職を目指してほしいです。

■今回の取材を終えて(インタビュー：松井綾乃さん)

想像以上に明るい印象を受けました。スタッフは服装も髪色も自由!施設内の BGM は J-POP。静かなイメージだった介護職ですが、笑顔で“自分らしく”働ける仕事なのかなと思いました。

どんな仕事にも大変なことはあります。その分、やりがいもあると思います。福祉に少しでも興味を持った皆さんに、番組を通じてその仕事の様々な面をお伝えできるようこれからも取材していきます。たくさんの方にご覧いただきたいです!



職員が働く様子を撮影する松井さん④



オリジナルキャラクター
フクシ・マリンちゃん

放送・発信のスケジュール

■テレビミニ番組(テレビユー福島)

第1回:8月 3日(日)22:54~オンエア
第2回:8月31日(日)22:54~オンエア
第3回:9月、第4回:10月、第5回:11月
*第3回以降の放送日は調整中

■YouTube 動画

第1回:8月 以降毎月1回公開予定

令和7年度介護労働講習(実務者研修を含む)スタート!

6月17日、令和7年度介護労働講習の開講式を執り行いました。

本講習は介護分野への就職を希望する雇用保険受給資格者の方を対象に、介護現場で必要となる実践的知識及び技能を105日間かけて習得してもらう職業講習です。「介護労働者の雇用管理の改善等に関する法律」に基づく指定法人である介護労働安定センターが、年1回、47都道府県で実施するものです。

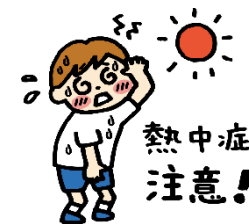
今年度は全国で1,700名を超える方が受講を開始(昨年1,438名)、福島県でもハローワーク所長から受講指示を受けた40名が、これからの学びに期待の胸を膨らませ開講式に臨みました。(昨年36名)



令和7年度 開講式の様子



福島職業安定所 井関所長ご挨拶



暑い日が続きます。
熱中症に注意しましょう!

さすけねえ新聞について

さすけねえ新聞は、東日本大震災の翌年、介護事業所様や施設で働く職員の皆様を「もっと応援したい」という思いで発刊した、福島支部独自の機関紙です。

※福島支部ホームページのお問合せフォームで
さすけねえ新聞へのご意見・ご要望をお聞かせください。

さすけねえ新聞 第55号の発行は
令和7年11月1日の予定です!



福島支部ホームページ



介護労働安定センター福島支部

検索

※ここに掲載している写真・氏名等の個人情報は、予めご本人の承諾を得ています。



公益財団法人 介護労働安定センター福島支部
〒960-8041 福島市大町7-23 朝日生命福島大町ビル7階
TEL:024-523-1871 FAX:024-523-1876